令和４年度　９月発行　第５号
霧島市立小浜小学校

小浜の風

URL http://www.mct.ne.jp/
users/obamasho/
☎ 42－0501　FAX 42－0518

実り多い二学期とするために

校長　白田　実

42日間の長い夏休みが終わり、二学期が始まりました。夏休みは、感染症や熱中症対策にも十分留意し、実施の仕方を工夫しながらカヌー体験事業や六月灯などの行事が行われ、子供たちにもたくさんの思い出ができていたようです。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、行事が中止になったり、延期になったりしているものがあるものの、ほとんどの子供たちが楽しく二学期の学校生活をスタートさせています。

さて、二学期は一番長い学期でもあり、秋季大運動会や学習発表会、遠足や持久走大会など多くの学校行事が行われます。また、「いじめ問題を考える週間」や「校内人権旬間」など、人権についていつも以上に深く考えるための期間も設定されています。体も心も鍛えつつ、それぞれの子供たちが自分の成長を感じながら、進んで何事にもチャレンジすることができるよう支援・指導していきます。御家庭においても、学習への意欲を高め、自尊感情（自分を肯定的に捉える感情）を着実に育んでいくためにも、子供たちから学校の様子をお聞きいただき、ぜひ賞賛・励ましの言葉をかけてあげてください。

冒頭でもお伝えしたとおり、感染症対策等もあり、いろいろなことが例年とは違う形で行われることと思いますが、どのようにすれば子供たちにとって楽しく、そして達成感のある教育活動ができるのかとういう視点で、工夫を凝らし、改善に努めて参ります。御家庭や地域の皆様方の御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

全国学力・学習状況調査結果

令和４年度４月に実施された全国学力学習状況調査結果の正答率についてお知らせします。（６年生７人実施）

教　科	全　国	鹿児島県	本　校
国　語	65.6%	66%	76%
算　数	63.2%	63%	74%
理　科	63.3%	67%	82%

なお、全国調査の結果分析から次のような点についても明らかにされています。

1　ゲーム・動画視聴と学力

１日あたりのゲーム時間やスマホによる動画視聴等の時間が少ないほど学力が高い傾向にありました。特に小学校の方がその影響が大きいようです。全くしない（見ない）児童と４時間以上の児童ではおよそ 11～18%正答率に差がありました。

2　ICT 機器の学習効果

授業で ICT 機器（タブレットや PC）を頻繁に使っている児童の方が、学力が高い傾向にありました。ほぼ毎日使っている児童と月１回程度しか使っていない児童では、およそ８～10%正答率に差がありました。

3　自尊感情と学力

「自分によいところがある」と感じている児童の方が、学力が高い傾向にありました。「ある」と答えた児童と「ない」と答えた児童の正答率の差はおよそ７～８％でした。

4　話合い活動と学力

「学級で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている」

と感じている児童の方が、学力が高い傾向にありました。「当てはまる」と答えた児童と「あてはまらない」と答えた児童の正答率の差はおよそ 20～24%でした。

授業内容の充実や具体的な練習問題等を使った学習内容の習熟・定着の場の設定等はもちろん、１～４のような視点を踏まえた授業改善、生活指導の充実にも心がけながら、一人一人の長所を伸ばし、短所を克服させ、学力を伸ばしていくことができるよう支援していきます。

９月の生活目標

さっさと行動しよう

９月の保健目標

しっかり運動をして十分な栄養をとろう

９月～10 月はじめの主な行事

※　新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、計画している行事を中止または延期することがあります。

23 日（金）秋分の日
28 日（水）スクールカウンセラー来校日
30 日（金）身体測定

【10 月】
４日（火）運動会予行（8：25 ～ 10：30）
すずかけ号来校
５日（水）運動会準備
７日（金）富隈小との交流学習（５･６年）
８日（土）家庭教育学級(親子で科学実験)
９日（日）小浜小学校運動会
10 日（月）スポーツの日
11 日（火）振替休日

７･８月の行事・できごと紹介

○　六月灯

７月 23 日（土）に六月灯が行われました。

粛々とした雰囲気の中、子供たちが作った灯籠を早鈴神社に奉納し、そのお礼としてお菓子などをいただきました。

今年度も実施に当たっては、永治　久さんをはじめとしたみなさんに御協力いただきました。心より感謝いたします。

○　カヌー漕艇（わくわくスポーツクラブ）

よい天気に恵まれて、８月７日(日)はカヌー漕艇の本番を行いました。

今年度からは、より安全な活動を重視して、小浜海水浴場周辺を周回する漕艇とし、ポイントに立たれて（浮いて）いる保護者や先生方の応援の下、3年生以上の小浜っ子たちがパドルを漕いで進みました。

各グループのリーダーがみんなを励ましたり、普段は見ることのできない海側から眺める小浜の景色を堪能したりしながら、途中、里下の浜で休憩し、約２時間後、全員が無事にゴールできました。ゴールした子供たちを見ていると、その表情には達成感があふれていて、心身ともに成長したのではないかと思います。

当日は、地域の福永さん、山元さんに救護船を出していただきました。他にも、カヌー協会の方が活動に対して助言くださるなど、たくさんの方々に御協力いただきました。感謝の気持ちとともに、これからも本校の「特色ある教育活動」の一つとして継続していきたいと思います。ありがとうございました。